

東 日本大震災の犠牲者への追悼と鎮魂を祈念し整備された公園で、伝承施設、祈念広場、震災遺構が1カ所にまとめられています。

平成28年(2016)にオープンし、2020年にリニューアルした東松島市震災復興伝承館は、旧野蒜駅舎を改修した施設。震災の記憶と教訓を風化させることなく後世に伝えることを目的に設立し、震災前後が比較できる市内の写真の展示パネルの設置、震災アーカイブ映像の上映、国内外の支援活動の紹介などを行っています。復興の取組みや過程も幅広く紹介しており、災害の被害を伝えるだけではない展示内容になっているのが特徴です。巨大津波が襲った旧野蒜駅のプラットフォームは、震災遺構として保存。駅名標や線路の一部などが、被災当時のままの姿で残されており、間近で見るひしゃげた鉄柱からは、津波の威力や恐ろしさを感じ取ることができます。



伝承館の2階には、地震が発生した時間で止まった時計や津波にのまれた券売機など当時を物語る駅舎ならではの品々が。ほかに、東松島市内の各地における震災の記録を数々公開している



旧野蒜駅舎を改修し、震災の記憶と教訓の伝承を目的に設置された東松島市震災復興伝承館。復興に関する取組みや震災前後の東松島市を紹介する展示、映像、国内外の支援活動の紹介コーナーを設けている



かつては奥松島観光の玄関口として、たくさんの観光客に利用されていた旧野蒜駅。大津波が襲った駅のプラットフォームを震災遺構と位置づけ、駅名標や曲がった線路の一部などをそのままの形で保存している

●ひがしまつしまし

東松島市

東松島市東日本大震災復興祈念公園

●ひがしまつしましひがしにほんだいいんさいふこうきんこうえん
旧駅舎の名残をとどめる祈念公園



最大震度 6強

浸水面積 37km²

最大浸水深 10.35m



全壊 5,519棟

半壊 5,558棟

一部損壊 3,504棟



死者 1,110人

行方不明者 23人

負傷者

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

慰霊碑公園

施設ガイド

車椅子OK

※1階まで。階段昇降機で2階も利用可能

施設DATA

●ひがしまつしましひがしにほんだいいんさいふこうきんこうえん

東松島市東日本大震災復興祈念公園

☎ 0225-86-2985 MAP P115C3

① 東松島市野蒜北余景56-36

② 三陸沿岸道路鳴瀬奥松島ICから車で10分

③ 9~17時(祈念広場は入場自由)

※10人以上で来館する場合は要連絡

④ 第3水曜(祈念広場は無休)

⑤ 無料

⑥ あり(大型バス:あり)

考えてみよう

Q1 祈念広場でひととき目を引く震災復興モニュメント(慰霊碑)。波模様が施されたモニュメントの高さは3.7mです。この高さは何を示しているのでしょうか?

Q2 震災復興モニュメントの内部には、犠牲者一人一人の名前を刻んだ芳名板があり、背面には多くの正円が刻まれています。どんな意味があるのでしょうか?

A1 この地に襲来した津波の到達高。ちょうどその高さに波模様が施されており、イメージしやすくなっている。
A2 御霊を表す円を模様として刻み、「忘れない」という思いを込めた。一人一人に思いを馳せ、祈りを捧げよう。

注①出典:東日本大震災復興記録誌、令和3年3月31日、東松島市